

学校だより

東泉丘

令和3年(2021年)9月号
全児童数 550人(8/25現在)
豊中市立 東泉丘 小学校
校長 河上 洋介

緊急事態宣言が延長される中、二学期が始まります。

2学期も本校の目指す学校像「ひとりひとりが輝く楽しい学校」を子ども達や保護者の皆様と共有し、子どもたちを認め励ますことを大切にしながら日々の教育活動を進めていきたいと考えています。保護者の皆様には、感染防止や熱中症防止の基本となるお子様の食事や睡眠といった基本的な生活習慣について、引き続きご配慮くださいますようお願いいたします。規則正しい生活は学習の土台にもなります。

さて、大阪府に対して出された緊急事態宣言が9月12日(日)まで延長されました。学校では、引き続き、マスクの着用や、手洗い、消毒、密を避けること、給食中にお話をしないこと、朝の健康観察といった、基本的な感染防止対策を徹底しながら、学習活動を進めていきます。毎朝の検温、マスクやハンカチといった持ち物の準備等、保護者の皆様のご協力も欠かせません。どうぞよろしくお願いいたします。

<連絡やお願い>

○学習発表会について

本校では、昨年度から、学習発表会の内容を見直して全学年音楽発表会として実施する計画を立てていたところですが、感染防止対策を十分に行うことが難しく、また、音楽の授業でリコーダーや鍵盤ハーモニカの練習を十分にできていないことや、となりの子と間隔があくと声が出にくくなることもあるため、予定していた形での学習発表会を中止します。ただし、普段の学習の成果を発表する発表形式の授業参観をクラスごとに教室で実施する予定です。日程等、詳細は別途お知らせします。

○宿泊行事について

大阪府に対して出されている緊急事態宣言が9月12日(日)まで延長されたことにより、期間中の宿泊、府県間の移動を伴う行事は実施できなくなりました。そのため、9月6日(月)7日(火)に予定していた6年修学旅行を11月2日(火)3日(祝)に延期し、6年生は代休を11月5日(金)にとります。また、9月2日(木)3日(金)に予定していた5年林間学舎は9月3日(金)に日帰りで感染防止対策を徹底して実施します。

○通知表について

9月24日(金)に子どもたちが通知表を持ち帰ります。音楽等で、感染防止対策のため実施できなかった学習内容がある場合は、できる範囲での評価となっています。ご了承ください。ご家庭では、今年度後半の学習や学校生活に向けて、お子様を認め励ましてくださいますようお願いいたします。

○教育実習生の受け入れについて

今年度は、1年3組、5年1組にて教育実習生を受け入れます。期間は9月27日(月)から10月22日(金)までを予定しています。

夏季休業中教職員研修のようす



夏休みの間に、本校の研究テーマ「主体的・対話的に深く学び合える子どもの育成」の実現に向けた校内研修会を実施しました。

7月21日（水）の午前中は、豊中市立第十六中学校の櫻木武士先生を講師に招き、「目の前の子どもには価値がある」という先生のメッセージに込められた、子どもを大切に

にすること、人権尊重の精神を土台とした生活指導のあり方について具体的に学びました。正しい行動、望ましい行動を子どもたちに伝えつつ、自分で考えて行動できる子どもを育てていきたいと思います。

同じ日の午後は、鳴門教育大学大学院准教授の阪東哲也先生と学校をオンラインでつなぎ、リモートでの研修を行いました。プログラミング教育について、「プログラミング的思考」や「アルゴリズム」といった用語の意味をはじめ、基本的なところから学びました。国の教育再生実行会議では「データ駆動型教育」という聞きなれない言葉も出てきています。学校教育の中でコンピュータの果たす役割は今後どんどん大きくなりそうです。

7月28日（水）午後には、畿央大学の八木義仁先生を講師に招き「子どもたちが主体的に学び合える授業づくり」について学びました。子どもたちの「やってみたい」「ためになりそう」といった気持ちを引き出す課題を設定することが大切であることを学びました。研修終了後も、校長室で先生たちが八木先生を囲んで質問をしていました。

警備員ボックス入替えと水飲み栓の設置



夏休み中に、PTA定期総会で承認いただいた学校環境設備費を活用し、老朽化した警備員ボックスの入替えを行いました。ありがとうございました。

また、豊中市上下水道局の小学校飲み水栓設置事業により、運動場へ降りるスロープ付近に水飲み栓を設置いただいています。この事業は、子どもたちに安全でおいしい水道水を飲んでもらい、蛇口から水を飲むという水道の文化を引き継いでもらうことを目的としています。利用にあたっては、水筒のコップ等に移しかえてから飲むよう、子どもたちに注意します。

